

第7回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

テーマ 繋～瞬間を大切に～

今大会は「繋～瞬間（いま）を大切に～」というテーマを掲げさせて頂きました。プールの大会は全員が一つの場所に集まるため、人と人の距離がとて近いです。そのため、たくさんの仲間と繋がりをもつ機会がより増えると思います。海の大会で築いた繋がりをより一層強くし、新たな出会いを大事にし、普段ふれ合う事のない仲間と今大会を機に繋がりを深めることの出来る大会になってほしいと思います。また、学生ライフセーバーが一斉に集まる大会なので、一人一人が自分に今出来る事が何かを考え、最後の瞬間まで諦めず、瞬間（いま）を大切に出来る大会になってほしいと思います。

◎BLS アセスメントについて

<BLS アセスメントの目的>

今大会でも BLS アセスメント行います。BLS はライフセーバーとして「出来て当たり前」の事だと思います。1人1人がライフセーバーとしての自覚を持ち BLS 技術の精度向上に努めていただきたいと思います。

<BLS アセスメントの得点>

A判定－8点、B判定－0点、C判定－0点

◎練習用人形設置について

今大会も BLS 練習用人形を設置致します。理由としては、練習用人形を使う機会が少ない大学があり、練習してもらう機会を増やし、技術の向上を目指して頂きたいからです。原則として、**BLS アセスメントに選出された選手は、BLS アセスメントを受ける前の練習は禁止とします。**本来の主旨として「いつ何時でもできなければならないため」ということがあるため、**BLS アセスメントに選出された選手は BLS アセスメント後の2日目のみ練習を許可します。**その他の学生は両日練習用人形を使用しての練習ができますので是非ご活用ください。詳細に関しては二次要項でお知らせ致します。

※練習用人形（リトルアン）

(次ページ続く)

◎チーム種目ダブルポイント制について

今年も昨年に引き続きダブルポイント制を導入します。この制度の導入のきっかけはライフセービングをする仲間を増やして、チーム種目に参加してほしいという願いから導入が始まりました。チーム種目に参加できない大学は、今後チーム種目に出場できるように仲間を増やして頂けたらと思います。また、昨年よりルールが改正されマネキン水没の失格が減りました。マネキン水没の失格が減ったことにより、今までの大会でも安全・確実が最優先事項にありましたが、より迅速に行う事ができるようになり、どの大学がレスキューで3原則をしっかりと守ったNO. 1 なのかがわかるようになります。そのなかでチームの団結力を高めてもらえたらとも思います。

◎学生選抜チームについて

<学生選抜チームとは>

特別種目のメドレーリレー（男女）において、決勝に出場出来ない予選タイム9位/10位/11位の学校から1名ずつ選出し、学生選抜チームを作ります。この選抜チームは、1位から8位を決定する決勝戦に出場することが出来ます。

決勝は9コース目にて行います。ただし、オープン参加となりますので得点は入りませんが、記録を出した場合は公式記録として認められます。選抜チームの参加選手の決定につきましては、9位/10位/11位のそれぞれの学校の代表および大会担当の話し合いにより決定します。

<学生選抜チームを結成する目的>

惜しくも決勝進出を逃してしまったチームにもチャンスをつくって新たな可能性に挑戦してほしい、来年は自身が所属するチームで決勝に残れるように頑張りたいと思ってほしいという考えから学生選抜チームを結成することにしました。また、学生選抜チームを結成することで新たな仲間と繋がるきっかけになればと考えております。

(次ページ続く)

学生室イベント

○9月全日本学生選手権大会で撮った写真の上映

9月の全日本学生選手権大会の時に撮影した写真を競技間の時間などを使用し、プール会場の電光掲示板を利用して上映します。是非、ご覧ください。

○ヒューマンチェーン

今大会のテーマは「繋～瞬間を大切に～」です。イベントブースにて小さな短冊に一人一言、自由にメッセージを書いて頂きます。その短冊を輪にして繋げていき、99個を一単位としてイベントブースに飾ります。それを表彰式の前の時間に選手席とは逆サイドの学生室側ですべて繋げ、一つの大きなチェーンを作ります。会場のみなさん全員で大きなヒューマンチェーンを作りたいと思います。積極的な参加お待ちしております。

(以上)